

# 国際トラベル・ホテル専門学校情報公開

(2010 年度自己点検・評価結果)

## 目 次

1. 理事長挨拶
2. 中村学園について
  - 2-1. 学園の誕生
  - 2-2. 学園の歩み
  - 2-3. 学園・学校の所在地と連絡先 (2011 年度)
3. 教育理念と教育方針
  - 3-1. 教育理念
  - 3-2. 教育方針
4. 本校の教育内容
  - 4-1. 部・学科・コース・修業年限・定員
  - 4-2. 学期と授業終始時刻と週時数
  - 4-3. カリキュラムの特徴と概要
  - 4-4. 実習と社会体験
  - 4-5. 卒業研究
  - 4-6. 行事
  - 4-7. 試験と評価
  - 4-8. 検定試験による単位認定
  - 4-9. 留学制度
5. 施設・設備 (2011 年度)
6. 2010 年度の経営
  - 6-1. 学園の組織
  - 6-2. 学園役員一覧
  - 6-3. 資金収支計算書 (2010 年 4 月 1 日～2011 年 3 月 31 日)
  - 6-4. 貸借対照表

7. 2010年度までの3年間実績推移

7-1. 学生概況

7-2. 検定合格一覧

7-3. 卒業後の進路

7-4. 学校生活

7-5. 卒業研究

7-6. 教職員・講師

7-7. 入学者数

## 1. 理事長挨拶

中村学園は、中村洋裁研究所をスタートしてから、64年目を迎えております。現在では、「国際トラベル・ホテル専門学校」・「専門学校 ちば愛犬動物学園」・「アイ エステティック美容専門学校」の3校の運営を行い、この間約30,000人の卒業生を社会に送り出しております。

昨年度は約1,300人の学生達が集い、希望を胸に抱えながら、学園生活を送ってまいりました。それぞれが目標とする分野は違いますが、相手の立場になって考えられるホスピタリティ精神を持ち合わせる人材育成が学園の共通目標でもあります。そして、私共の教職員は、学生達がそれぞれのやりたい夢を果たすために、日夜学生をサポートすることに努力いたしております。

運営する3校それぞれが「社会からの評価を受けられる」また「大学とは違った職業を通しての人間教育を行う」専門学校として運営をしてまいりたいと考えております。

中村学園は皆様と共に作り上げていく学園を目指しております。

2011年 4月 1日

学校法人 中村学園

理事長 **中 村 洋 子**

## 2. 中村学園について

### 2-1 学園の誕生

昭和 22 年、名誉理事長中村あいが教育機関として「中村洋裁研究所」を開設いたしました。以来、本日まで専門教育に携わり教育に対する取組む姿勢は、常に技術指導、技能習得を通して、人格形成をはかり、時代が求める職業人の育成でありました。

### 2-2 学園の歩み

昭和 2 年 1 2 月	「中村洋裁研究所」開所
昭和 2 3 年(1948)	GHQ に学校の公認を申請。千葉県知事の公認となる
昭和 2 6 年	財団法人 中村学園中村ドレスメーカー女学院発足。
昭和 2 8 年	木造 2 階建の新校舎完成。(千葉市中央区新宿 2-14-3)
昭和 3 3 年	鉄筋 5 階建て校舎完成。(現 7 号館)
昭和 4 1 年	学校法人 中村学園 中村ドレスメーカー女学院として認可される。
昭和 5 1 年	専修学校として認可され、学校法人 中村学園中村ドレスメーカー専門学院と校名を改める。
昭和 6 0 年	学校法人トラベル・ジャーナル学園ホスピタリティリズム専門学校と教育提携を行い旅行科の新設を決定、開設準備に入る。
昭和 6 2 年	校名を国際トラベル・モード 専門学校と改め、旅行科を新設。
平成元年(1989)	専門学校日本ホテルスクールと教育提携してホテル科新設。
平成 5 年	国際女子ビジネス専門学校と国際トラベル・ホテル専門学校の二校に分離。
平成 8 年	国際女子ビジネス専門学校の校名をシー・アイ・ビー国際ビジネス専門学校に校名変更。
平成 1 1 年 3 月	シー・アイ・ビー国際ビジネス専門学校を廃止。
平成 1 1 年 4 月	専門学校ちば愛犬動物学園を設置
平成 1 2 年 4 月	国際トラベル・ホテル専門学校の旅行科、ホテル科に夜間部を設置。
平成 1 9 年 4 月	アイ エステティック専門学校を新設。
平成 2 0 年 4 月	専門学校ちば愛犬動物学園に夜間部を設置。
平成 2 2 年 4 月	アイ エステティック専門学校に夜間部を設置。
平成 2 3 年 4 月	国際トラベル・ホテル専門学校にパティシエ科を新設。
	専門学校ちば愛犬動物学園の動物飼養管理科を動植物管理科に変更してフラワーデザインコースを新設。
	アイ エステティック専門学校をアイ エステティック美容専門学校と校名を変更して厚生労働省から認可された美容師科を新設。

## 2-3. 学園・学校の所在地と連絡先 (2011年度)

学校法人中村学園

学園本部 (1号館)

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-14-13

TEL : 043-242-0778 FAX : 043-242-0541

国際トラベル・ホテル専門学校

学校本部 (2号館)

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-11-12

TEL : 043-242-0468 FAX : 043-246-1295

<http://www.nakamura.ac.jp/ith>

e-mail [ith@nakamura.ac.jp](mailto:ith@nakamura.ac.jp)

入学相談室 (6号館)

TEL : 043-242-0466 FAX : 043-248-8996

入学相談フリーダイヤル 0120-256-118

総務部 (7号館)

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-14-3

TEL : 043-242-0467 FAX : 043-242-2916

国際交流校舎 (7号館)

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-14-3

TEL : 043-204-5050

就職情報センター (8号館)

〒260-0021 千葉市中央区新宿2-11-10

TEL : 043-242-6231 FAX : 043-242-3282

ちば留学センター

〒260-0028 千葉市中央区新町1000 1000CITYタワー21F

TEL : 043-248-8011 FAX : 043-241-4480

### 3. 教育理念と教育方針

#### 3-1. 教育理念

##### ホスピタリティマインド豊かな社会人の育成

ホスピタリティマインドとは、「お客様を心からおもてなしをする気持ち」「心配り」「思いやり」を意味しています。本校では観光、旅行、ホテル業界に従事する人に最も必要な要素と考えていますので「相手の立場に立って考え、行動できる人材」の育成に取り組んでいます。

また、同じ教育目標を掲げているホスピタリティツーリズム専門学校、専門学校日本ホテルスクールとパートナー関係を結び情報交換を行い、質の高い教育を目指しています。

#### 3-2. 教育方針

教育理念に基づいた人材の育成のために以下の5つの方針により達成いたします。

##### (1)ホスピタリティ精神に溢れ、自由闊達な風土を築きあげる。

学生が自由に意見交換できる環境を整えます。本校の行動目標は「あいさつは、大きな声で、自分から」であり、明るく元気なあいさつの励行や、ルールを守る意識の向上を図っております。

##### (2)専門技術や特性がしっかりと身につく体験を重視する学習内容の充実を図る。

企業実習や社会体験いわゆるボランティア活動、海外での研修、自分で企画した観光プランの実践等自主的で体験を通じて学んだことを重視しています。

##### (3)学習を可能な限り選択でき、体験や研究の発表等コミュニケーションやプレゼンテーション能力を高める。

旅行科4コース、ホテル科3コースに分けてカリキュラムを構成しています。また専門科目や語学科目など選択ができるようになっています。卒業研究や社会体験はその成果を報告書としてまとめ、先生方の前で発表することにしていきます。

**(4)パソコンの操作に習熟し情報の入手や整理ができる環境を整える。**

すべての学科にパソコン授業を必修として設定しています。その他にも学科の特徴を生かした授業として選択科目に取り入れています。また就職情報センターやリクルートスペースにパソコンを設置して学生が自由に操作できる環境を整えています。

**(5)国際的な視野と感覚が身につくような学習の場を提供する。**

短期留学の55日間オーストラリア留学、1年間のオーストラリア、アメリカ留学を実施しています。またハワイインターンシップや希望者による2年次の海外研修旅行などがあります。1年次のコース別行事は海外を視野にいれ実施しています。

## 4. 本校の教育内容

### 4-1. 部・学科・コース・修業年限・定員

学 科	コ ー ス	年限	定員
昼間部			
旅行科	成田エアポートコース	2年	380名
	成田エアカーゴコース		
	ツーリズムコース		
	鉄道・交通サービスコース		
	スポーツレジャーコース		
ホテル科	ホテルコース		
	ブライダルコース		
	パティシエ・ヴァンドゥーズコース		
英語集中科	国際ホテルコース		
	成田エアラインコース		
夜間部			
旅行科	ツーリズムコース	2年	160名
	エアポートコース		
ホテル科	ホテルコース		
	ブライダルコース		
デュアル科	デュアルコース		

上記の表以外に外国人留学生を対象とした観光総合科があります。

## 4-2. 学期と授業終始時刻と週時数

(1)学期 年間2学期に分けています。

前期 4月1日 ～ 9月30日

後期 10月1日 ～ 3月31日

(2)授業終始時刻

①昼間部 9時30分より17時10分まで

②夜間部 18時00分より20時50分まで

(3)週時数

①昼間部は1時限50分です。

②夜間部は1時限50分です。

③1日可能時数は昼間部7時限、夜間部3時限

④週時数は原則昼間部35時限、夜間部15時限

## 4-3. カリキュラムの特徴と概要

本校のカリキュラムの特徴は以下の5点です。

(1)ホスピタリティ、ビジネスマナー、就職対策授業は必修科目

ホスピタリティ、ビジネスマナーは学校生活全般を通して学ぶべきものと考えていますが知識を得て意識を高める為に科目として設定しています。

また、就職活動はホスピタリティやビジネスマナーを身に付ける最高の機会であると考えています。よってこれらの授業は本校の学生がすべて学ぶべきものとして全コース必修であります。その共通必修科目は以下の通りです。

共通必修科目

ホスピタリティ	ビジネスマナー	パソコン
就職ガイド	業界ガイド	

(2)即戦力を養成するカリキュラム

科として必要な科目、コースとして必要な科目を必修としています。それらは即戦力となるための必須な知識・技術なのです。また現場に

強い人材が即戦力と考えていますので、実習や社会体験を重視してコースごとに卒業までに経験しなければならない時間を設定しています。講師陣は現役の添乗員やホテルマンをはじめ、業界に精通したエキスパートで構成されています。

### **(3)業界向けの実践的な語学教育**

英語の語学力の差は学生間でとても大きいです。一步一步自分の語学力が向上するように英語検定のレベルに合わせた英語クラス編成をしています。また中国語や韓国語そしてフランス語を選択して学ぶことができます。語学で卒業までに取得が必要な最低の単位を設定しています。コースによっては専門科目として業界英語の授業を実施しています。これからの観光業界は英語力がますます重要になってきますので、本校では2005年度より英語集中クラスを編成して英語に強い人材の育成に取り組み2006年度より英語集中科として運営しています。

### **(4)幅広い選択科目と遊学ゼミ**

各科に幅広い専門科目や社会人として必要な教養科目が用意されていて、選択できるようになっています。また講師の持ち味を生かした授業を遊学ゼミとして設定して科やコースに関係なく選択して学ぶことができます。ちなみに今年度実施した遊学ゼミの科目は以下の通りです。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 坐禅入門           | 2. 歴史を旅する（幕末編）    |
| 3. チョークアート入門      | 4. 映画を見よう！        |
| 5. レストランガイドーITH版ー | 6. フォトムービーを作ろう！   |
| 7. フォトムービーを作ろう！   | 8. 新聞を読もう！        |
| 9. クラシック音楽を楽しむ    | 10. English Games |
| 11. 日本の離島研究       | 12. 大人の雑学         |

### **(5)万全な資格取得支援授業**

旅行業務取扱管理者資格やホテルレストランサービス技能（HRS）検定などの資格取得対策授業を多く設定しています。資格取得促進のために単位認定資格を定めています。10年度は38資格を認定しました。

## 4-4. 実習と社会体験

### (1)実習

実習とは観光業界に関連する企業で仕事をしながら研修を受けることである。実習期間を完全に修了した学生には、単位を認定しています。下記の事項に該当した学生は単位を取得できません。

- ①企業のクレームに基づき学校が実習中止を指示した学生
- ②自分の意志で実習を中止した学生
- ③警告事項に2つ以上の該当がある学生
- ④警告を2度以上受けた学生

### (2)社会体験

社会体験とは、ボランティア・休暇中のアルバイト・旅行などの校外活動の体験を指し、下記の条件を満たした学生に単位を認定しています。ボランティア体験については時期を特定しませんが、アルバイトや旅行に関しては夏休みなど長期休暇中の体験に限定します。

- ①事前に指定の申請書を提出して、校長の認可を受けること
- ②社会体験終了後、報告書を提出し、プレゼンテーションを行い、一定の評価を受けること
- ③アルバイトの時間帯は、原則夜10時までとする
- ④7時間を0.5単位に換算して認定する

## 4-5. 卒業研究

2年次の後期に各ゼミが開設されます。自分の研究したいゼミを選択し、各々のテーマについて担当教員の指導を受け研究します。個人・グループを問わず、研究結果のレポートが下記の条件を満たした場合に単位を認定します。

- ①ゼミ授業に80%以上出席すること
- ②研究レポートは1名当たりA4版レポート用紙20枚以上とする。
- ③10分間程度のプレゼンテーションを実施し一定の評価を受けること

#### 4-6. 行事

月	<p style="text-align: center;">行 事 内 容</p> <p style="text-align: center;">旅行科：旅 ホテル科：ホ 英語集中科：英 夜間部：夜 観光総合科：観</p>
4	入学式、2年オリエンテーション、1年オリエンテーション合宿、健康診断 1年スタートアップセミナー（旅・ホ・英・夜・観）
5	1年キャンプ実習（旅）、1年フライダールレスステイ（ホ） 2年就職面接補習（旅・ホ・英・夜）、地理検定補講（旅・夜）
6	エアポートスターデイズ（旅）、スポーツ大会（ホ・夜）・（旅・英・観）、1年ステイマナー（ホ・夜） 1年ブブリティッシュビルズ研修（英）、1年歌舞伎鑑賞（観）、2年業界視察（ホ）
7	前期期末試験、夏期休暇、特別授業（旅）、台湾短期留学受入 実習開始（旅・ホ・英・観）
8	実習（旅・ホ・英・観）、社会体験、HRS 学科試験及び補習（ホ・夜） 国内管理者補講及び総合管理者補講（旅）、通訳ガイド試験（観） 1年特別プログラム（英）、1年サービス介助士講習・検定（旅・ホ・英・夜）
9	実習（旅・ホ・英・観）、社会体験、国内管理者補講及び試験（旅・英） 世界旅行博見学（旅・観）、1年ハワイ語学研修旅行（英） 1年サービス介助士講習・検定（旅・ホ・英・夜）、チャイルドケアオブザーバ講習・検定（ホ）
10	後期授業開始、旅行総合管理者試験（旅）、1年就職ガイダンス（旅・ホ・英・夜・観） ジャパンケキョウ視察（ホ）エアポートレスステイ（旅・英）、1年リゾートホテル視察（ホ・夜） ホテル視察&テーブルマナー（英）
11	ITH 祭（文化祭）、避難訓練、就職交流ブラザ、旅行企画成果発表（旅） 英語スピーチコンテスト（英）、エアポートレスステイ（旅・英） 1年フライダールレスステイ（ホ）、地理検定補講（旅・夜）
12	冬期休暇、社会体験・実習（旅・ホ・英）、スピーチコンテスト（観）、エアポートレスステイ（旅・英） 1年就職研修会（旅・ホ・英・夜）AOプレスクール（第一章）、1年海外研修（旅・ホ）
1	1年就職研修会（旅・ホ・英・夜）、検定資格表彰式、 オーストラリア55日留学出発（旅・ホ・英・観）、エアポートレスステイ（旅・英） 1年フライダールレスステイ（ホ）、卒業研究発表（英・観）
2	後期末試験、1年面接補習（旅・ホ・英・観）、車両基地見学（旅） 1年就職研修会（旅・ホ・英・夜）、卒業制作成果発表、（ホ）カミングホームブラザ（旅・ホ） 1年国内海外研修旅行（旅・ホ）、AOプレスクール（第二章）、カクテルコンパティション（ホ）
3	カミングホームブラザ（旅・ホ・英・夜・観）、エアカーゴ視察（旅・夜）、卒業式 校内企業説明会（旅・ホ・英・夜・観）、旅行企画催行（旅） 1年面接補習（旅・ホ・英・夜・観）、食品衛生責任者講習（ホ）

## 4-7. 試験と評価

### (1) 試験

#### ①定期試験

定期試験は各学期末に行います。学生証の提示がない場合は、得点から30%が減点されます。期末試験の試験時間は原則50分間とし、試験開始後10分間を経過した後の入室は認められません。また、試験開始後30分を経過した後は退室が認められます。なお、いかなる場合にも再入室は認められません。

#### ②振替試験

止むを得ない理由により期末試験が受験できなかった学生を対象に実施する試験のことです。日時は別途学校が指定します。振替試験を受験するには、学校所定の「振替試験申込書」を提出し、校長の承認得なければなりません。

### (2)成績評価

成績の評定は、各学年・各学期毎に行い、試験の成績、出席時間・授業態度・課題の完成度と提出状況・実技などに基づいて総合的に行われます。成績の評定は、A=優 B=良 C=可 D=不可 の4段階です。A～C評価を認定、D評価を不認定とします。また特別授業など4段階評価が困難な科目については、R評価を認定、D評価を不認定とします。期末試験を受験しなかった場合の評定はD評価を原則とします。

## 4-8. 検定試験による単位認定

下記の表の資格取得者には、単位を認定します。

資格取得者に対する単位の認定、成績表への記載は、学生の在学中の努力を評価し行うものであり、入学前に取得した資格は対象外になります。

資格名	級	実施機関
総合旅行業務取扱管理者		社団法人日本旅行業協会
国内旅行業務取扱管理者		社団法人全国旅行業協会
旅程管理主任者		社団法人日本添乗サービス協会
実用英語技能検定	1級～3級	財団法人日本英語検定協会

TOEIC	300～900	TOEIC 運営委員会
韓国語能力検定	1 級～ 6 級	財団法人韓国教育財団
中国語検定試験	1 級～準 4 級	日本中国語圏鄭協会
実用フランス語技能検定	準 1 級～5 級	財団法人フランス語教育振興協会
サービス接客検定	2 級・ 3 級	財団法人実務技能検定協会
A X E S S 実用検定	国内・国際	株式会社アクセス国際ネットワーク
漢字能力検定	1 級～ 3 級	財団法人漢字能力検定協会
ビジネス能力検定	2 級～ 3 級	財団法人専修学校教育振興会
硬筆・毛筆書写検定	1 ～ 3 級	財団法人日本書写技能検定協会
秘書技能検定	1 級～ 3 級	財団法人実務技能検定協会
旅行地理検定 (国内・海外)	1 級～ 4 級	旅行地理検定協会
レストランサービス技能検定	3 級	社団法人日本ホテルスラン技能協会
通関士		税関通関業監督官
時刻表検定	1 級～ 4 級	時刻表検定協会
アシスタント・ブライダル・コーディネーター検定		社団法人日本ブライダル事業振興協会
チャイルドケアオブザーバー		N P O 法人新保育学会
サービス介助士	2 級	N P O 法人日本ケアフィットサービス協会
ディプロマ		国際航空運送協会
貿易実務検定		日本貿易実務検定協会
フォーマルスペシャリスト検定試験		日本フォーマルウェア協会
きもの文化検定		社団法人全日本きもの振興会
通訳案内士試験		国際観光振興機構
TOEFL		TOEFL テスト日本事務局
観光英語検定		財団法人専修学校教育振興会
日本語能力試験		財団法人日本国際教育支援協会
BJT ビジネス能力テスト		独立行政法人日本貿易振興機構
J.TEST 実用日本語検定		日本語検定協会
普通救急救命講習		総務省消防庁
日赤救急法		日本赤十字社
ワインエキスパート		社団法人日本ソムリエ協会
色彩検定	2 級・ 3 級	社団法人全国服飾教育者連合会
色彩活用パーソナルカラー検定	3 級	N P O 法人日本カラーコーディネート協会
ブライダルプランナー検定	1 ～ 3 級	全米ブライダルコンサルタント協会日本オフィス
ウェディングスペシャリスト		ウェディングスペシャリストジャパン事務局

## 4-9. 留学制度

### (1)オーストラリア55日間留学

短期間の海外体験プログラムである。英語力アップや海外文化のふれあいによる感動と出会いがあります。

今年度は旅行科、ホテル科、夜間部から計12名が留学しました。

期日：2011年1月28日～3月20日

宿泊：ホームステイ

費用：60万円

内容：オーストラリア政府認可のメルボルンにある英語学校ホームスグレン校での研修です。この学校は海外から2000人を超える留学生が世界中から集まり英語の勉強をしています。

本校の学生は一般英語コースを受講し初級から上級まで4つのレベルにクラス分け試験の結果により編成されます。

### (2)サンドイッチ留学

パートナー校であるホスピタリティツーリズム旅行専門学校で実施している留学制度です。本校も利用することができます。1年間の留学は英語力を確かなものにし、国際感覚も磨かれてきます。留学先での企業実習もできます。留学先はアメリカとオーストラリアの二か国から選ぶことができます。1年目は本校で学び、2年目に留学して、3年目は本校に戻り卒業となります。2010年度は、アメリカ（シアトル）・オーストラリア（メルボルン）へ各1名が留学しました。

期日：4月初旬～翌年3月中旬

宿泊：ホームステイ

費用：アメリカ 2,420,000円      オーストラリア 2,324,000円

内容：アメリカ・シアトル      旅行科      エドモンズ校

ホテル科      ショアーライン校

オーストラリア・メルボルン      旅行科、ホテル科共

ホームスグレン校

各科は上記の学校で年間スケジュールに従い研修を行います。また、この留学制度に参加する学生には、TOEIC表彰制度を定めていて、留学前決められた各個人の目標スコアを達成した学生の中でアップ率が高い学生と全体で高いスコアを取得した学生を表彰するものです。

## 5. 施設・設備 (2011 年度)

本校の施設は2号館、6号館、7号館、8号館です。7号館以外は建物が隣接しています。8号館は実習室に重点を置いた施設です。

### 2号館

教務室	1 F
講師室・保健室	2 F
パソコン教室	304
アクセス教室	305
普通教室	204・404・405・504・505・605(小)
鉄道実習室	604
学生休憩室	606

### 6号館

入学相談室・学務室	1 F
美容実習室(AIE)	2 F
フィットネスルーム	3 F
ブライダル実習室	4 F
F & B実習室	5 F
エステティック実習室(AIE)	6 F
普通教室	707(ITH)・708(AIE)

### 7号館

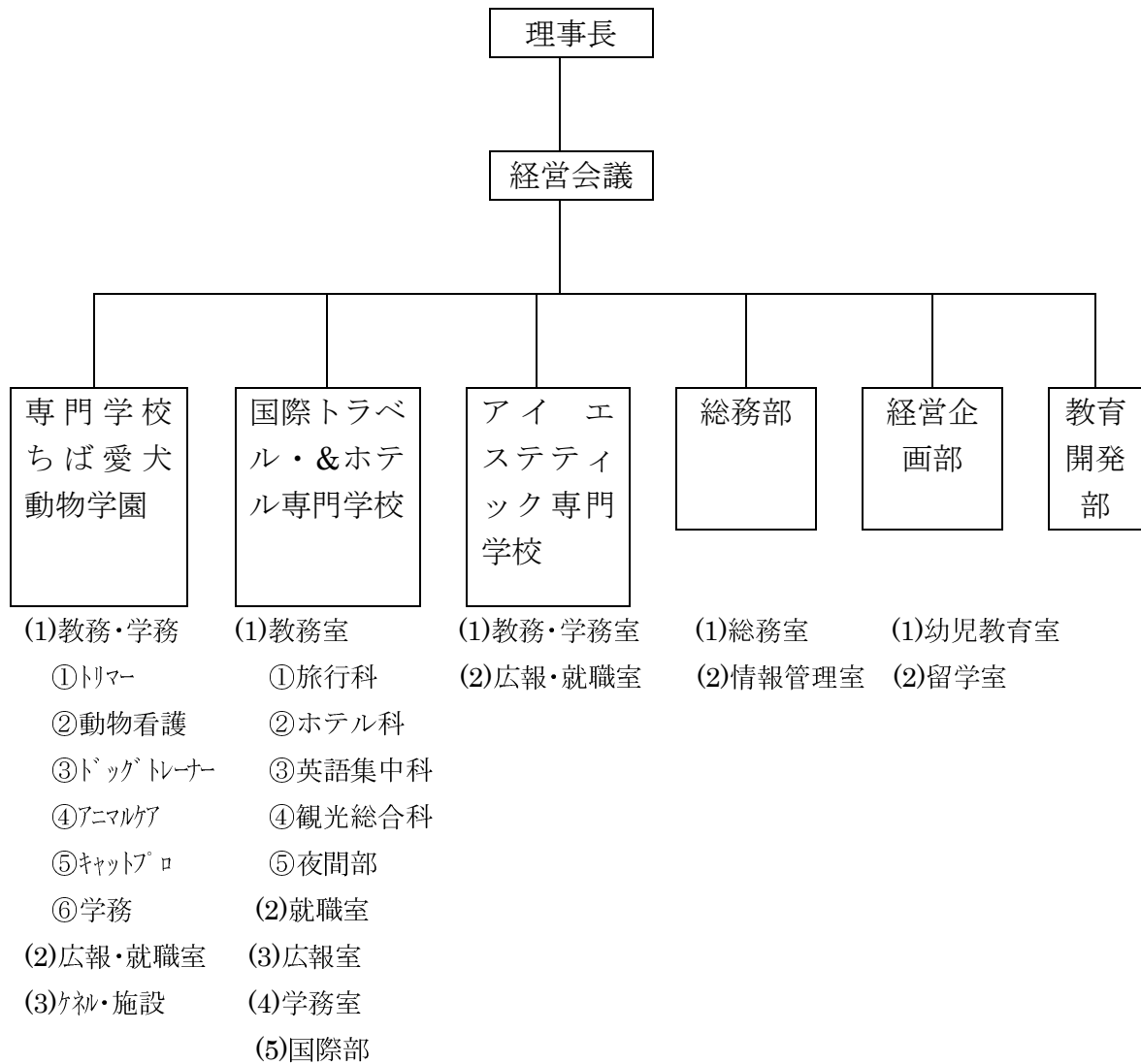
製菓実習室	1 F
職員室	203
普通教室	201・301・302・303・401・402・403・501
総務室・情報管理室	202

### 8号館

キャリアサポートセンター・就職室	1 F
コミュニティプラザ	2 F
ホテル実習室	3 F
ホスピタリティホール	4 F
イングリッシュラウンジ・IT ルーム	5 F
エアポート実習室・トラベルサロン	6 F
スカイヤパル	屋上

## 6. 2010年度の経営

### 6-1. 学園の組織



## 6-2. 学園役員一覧

### (1) 学校法人中村学園 理事・監事

理事：	中村 洋子	理事長
理事：	水町 圭一	経営企画部部長 専門学校ちば愛犬動物学園副校長
理事：	板垣 信明	教育開発部部長
理事：	瀧 潤一郎	国際トラベル・ホテル専門学校校長兼事業 本部長
理事：	前田 真衣子	経営企画部幼児教室室長
理事：	土屋 秀雄	株式会社千葉日報社相談役
理事：	蘆野 進	株式会社サンクロン代表取締役
理事：	大嶋 翼	株式会社駐車場総合研究所代表取締役会長
監事：	笠木 靖男	株式会社ブライト取締役会長
監事：	林 利重	株式会社ナカムラ監査役

### (2) 学校法人中村学園 外部評議員

評議員：	赤井 武彦	株式会社CS・グループ取締役会長兼CEO
評議員：	東條 仁英	ホスピタリティツーリズム専門学校校長
評議員：	椎野 雅博	社団法人日本愛玩動物協会副会長
評議員：	桑島 功	社団法人千葉県獣医師会会長
評議員：	小堀 陽史	成田国際空港株式会社代表取締役副社長
評議員：	笹井 和子	株式会社ホスピタリティ常務取締役 日本リフレクソロジスト養成学院学院長
評議員：	鈴木 眞雄	株式会社千葉京成ホテル取締役 京成ホテルミラマーレ総支配人
評議員：	古谷 健一	古谷乳業株式会社代表取締役社長

### 6-3. 資金収支計算書

2010年4月1日から2011/年3月31日

収入の部(単位:千円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,607,194	1,595,327	11,866
手数料収入	26,490	25,413	1,077
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	0	0	0
資産運用収入	3,125	3,600	△475
事業収入	0	0	0
雑 収 入	10,800	11,417	△617
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	820,452	785,612	△34,840
その他の収入	499,177	502,365	△3,188
資金収入調整勘定	△ 829,977	△ 830,226	249
前年度繰越支払資金	1,446,311	1,446,311	0
<b>収入の部合計</b>	<b>3,583,572</b>	<b>3,539,819</b>	<b>43,753</b>
支出の部(単位:千円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	736,735	718,546	18,189
教育研究経費支出	314,723	297,548	17,175
管理経費支出	271,679	270,707	972
借入金等利息支出	393	393	0
借入金等返済支出	60,000	60,000	0
施設関係支出	32,000	31,441	559
設備関係支出	33,100	33,007	93
資産運用支出	300,025	300,025	0
その他の支出	545,753	544,257	1,496
資金支出調整勘定	△ 59,308	△ 54,392	△4,916
次年度繰越支払資金	1,348,472	1,338,287	10,184
<b>支出の部合計</b>	<b>3,583,572</b>	<b>3,539,819</b>	<b>43,753</b>

記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

決算－予算＝差異

#### 6-4. 貸借対照表(2011年3月31日)

単位:千円

科目	本年度末	前年度末	増減	
<b>資産の部</b>				
固定資産	3,538,807	3,303,817	234,990	
	有形固定資産	3,126,189	3,191,998	△65,809
	その他の固定資産	412,618	111,819	300,799
流動資産	1,353,752	1,472,248	△118,496	
資産の部合計	4,892,559	4,776,065	116,494	
<b>負債の部</b>				
固定負債	0	60,000	△60,000	
	長期借入金	0	60,000	△60,000
流動負債	985,445	1,023,514	△38,069	
負債の部合計	985,445	1,083,514	△98,069	
<b>基本金の部</b>				
第1号基本金	4,205,732	4,083,597	122,135	
第3号基本金	100,000	100,000	0	
基本金の部合計	4,305,732	4,183,597	122,135	
<b>消費収支差額の部</b>				
翌年度繰越消費支出超過額	398,618	491,047	92,429	
消費収支差額の部合計	△398,618	△491,047	92,429	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合計	4,892,559	4,776,065	116,494	

記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

(注) 1. 減価償却額の累計額の合計額 1,078,712 千円

2. 徴収不能引当金の合計額 156,000 円

3. 担保に供している資産の内訳

千葉市中央区新宿2-11-5 宅地223 建物 3号館

4. 退職金引当金

期末退職金の要支給額 149,824 千円は、千葉県私立学校教職員退職金財団よりの交付金と同額のため、退職給与引当金は計上していない。

5. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入れを行う金額 6,601 千円

## 7. 2010年度までの3年間実績推移

### 7-1. 学生概況

#### (1) 出身地別入学学生

日本人

	出身地	2008年度					2009年度					2010年度				
		旅	ホ	英	夜	計	旅	ホ	英	夜	計	旅	ホ	英	夜	計
1	千葉	55	129	14	33	231	55	68	20	36	179	48	87	19	41	195
2	茨城	4	5	4	4	17	1	1	2	5	9	2	8	1	7	18
3	東京	1	1		2	4		1		1	2	1			2	3
4	静岡	1	1		1	3								1	3	4
5	長野		1			1	1		1		2				1	1
6	埼玉			1	2	3				1	1					
7	栃木			1	3	4	1		1		2		1		1	2
8	新潟		1		1	2				1	1				2	2
9	山梨				1	1				1	1				1	1
10	福島		1	1	2	4	1		1	3	5					
11	群馬				1	1		1	1		2		1		1	2
12	宮城															
13	青森				1	1				2	2				3	3
14	岩手	1				1				1	1					
15	山形							1			1				1	1
16	岐阜															
17	北海道		1		1	2			1		1					
18	岡山			2		2							1			1
19	福岡		1			1										
20	鹿児島		1			1										
21	秋田				1	1		1			1					
22	高知									1	1				3	3
23	滋賀														1	1
24	神奈川														1	1
25	富山														1	1
	計	62	142	23	53	280	59	73	27	52	211	51	98	21	69	239

## 外国人留学生

	国名	08年度	09年度	10年度
1	中国	14	21	22
2	韓国	7	8	8
3	台湾	3	6	5
4	ネパール	6	7	16
5	ベトナム	6	6	4
6	スリランカ	18	15	1
7	タイ	2	4	4
8	モンゴル	2	0	0
9	ウズベキスタン	0	1	0
10	フィリピン	0	1	2
11	ミャンマー	0	4	0
12	インドネシア	3	1	1
13	ウクライナ	0	0	1
14	その他	1	2	5
	計	62	76	69

## (2)退学数

### 1年生

コース	08年度	09年度	10年度
旅行科	4.8%	3.4%	3.9%
ホテル科	5.6%	5.4%	8.2%
英語集中科	8.6%	0%	4.5%
夜間部	9.4%	18.8%	30.9%
外国人留学生	14.5%	25.0%	18.8%
合計	7.9%	7.6%	8.5%

### 2年生

08年度	09年度	10年度
0%	0%	0%
0%	0%	0%
0%	0%	4.3%
5.7%	9.4%	0%
16.4%	14.6%	7.4%
4.2%	2.8%	6.4%

### 全体

旅行科	5.8%	1.7%	1.8%
ホテル科	3.8%	3.5%	4.8%
英語集中科	0%	4.2%	6.7%
夜間部	8.9%	8.0%	19.1%
外国人留学生	12.5%	15.4%	22.2%
合計	6.5%	6.3%	11.1%

7-2. 検定合格一覧

検定名	級	受験対象	08年度	09年度	10年度
旅行管理者試験	総合	旅	40.4%	20.0%	50.0%
	国内		42.4%	34.3%	47.5%
英語検定	準1級	全	15.4%	15.4%	0%
	2級		12.8%	14.0%	25.4%
	準2級		30.1%	27.5%	20.6%
	3級		48.8%	44.6%	51.9%
観光英語検定	2級	全	0%	50.0%	100.0%
	3級		61.0%	55.9%	100.0%
秘書検定	2級	ホ	45.9%	37.3%	46.5%
	3級		73.1%	81.0%	63.3%
ビジネス能力検定	2級	全	50.0%	11.1%	22.2%
	3級		87.1%	89.6%	88.0%
国内地理検定	2級	旅	0%	7.1%	11.1%
	3級		40.0%	10.3%	18.2%
海外地理検定	3級	旅	22.2%	25.0%	0%
AXESS	国内2級	旅	56.1%	70.0%	100.0%
	国内3級		85.0%	90.8%	83.1%
	国際2級			93.3%	81.5%
	国際3級		86.9%	87.0%	100.0%
時刻表検定	2種	旅	60.0%	58.8%	-
サービス介助士	2級	全	90.2%	93.8%	-
レストランサービス技能検定	3級	ホ	0%	65.8%	20.0%
アシスタント・ブライダル・コーディネート検定		ホ		92.4%	91.3%
ファッションコーディネート	2級	ホ	50.0%	66.7%	100.0%
色彩能力検定	3級	ホ	84.0%	84.8%	68.4%

### 7-3. 卒業後の進路

内定結果（日本人）

項目	旅行科			ホテル科			夜間部			英語集中科		
	08	09	10	08	09	10	08	09	10	08	09	10
就職希望	52	49	53	83	92	58	25	31	31	21	20	20
非就職	4	5	5	4	20	12	7	5	10	3	0	0
内定数	52	48	53	83	87	58	25	28	31	21	20	20
進学・留学	1	3	1	2	0	1	1	2	0	1	0	1
内定率	100	98	100	100	95	100	100	90	100	100	100	100
08年度～ 10年度 主な就職先	空港保安センター JTB ビジネスネットワーク ティシーサービス 新東京空港事業 新東京旅客サービス PTS トラベルビ ツリストサービス 東京地下鉄 ワールドエンタープライズ(株) 日本レストランエンタプライズ ツリストムエッセンシャルズ 京成電鉄 (株)農協観光 近鉄コスモス ジャルパック 東海旅客鉄道 JTB トラベランド NAA&JAL-DFS 羽田トータルサービス 京成トラベルサービス クラブツーリズム ANAリテリング ANAエアサービス東京	舞浜リゾート なだ万 エミオン東京ベイ 浅草ビューホテル 横浜ロイヤルパーク シェラトン キハアクトエス (有)インナリタホレーションズ 椿山荘 タリーズコーヒー ホテルニューオータニ幕張 阪急交通社 明治記念館 ホテルオークラ東京 ホテル日航東京 (株)四川飯店 (株)東衣装店 (株)ひらまつ スターツホテル開発(株) (株)八芳園 サンルートプラザ東京 グランドハイアット東京 (株)ツツミ 京成ホテルミラマレ	ハートンホテル ワールドエアサービス サンコーエアセルティック 加賀屋サービス 浦安ブライtonホテル 日旅サービス 日本レストランエンタプライズ フォーラムジャパン インターコンチネタル 舞浜リゾートホテルズ サツインターホテル ロイヤルパーク日本橋 オークラ千葉ホテル 四川飯店 ホテルイースト21 ホテルサ・マンハッタン サンルートプラザ東京 ハウステンボス ホテルトリムゲート舞浜 箱根小湧園 イクスピアリ ホリデイイン東武成田 近鉄航空配送 マンダリンオリエンタル東京	浦安ブライtonホテル 近畿日本ツーリスト セルリアンタワー東急ホテル 東京ベイホテル東急 (有)インナリタホレーションズ JTB 首都圏 銀座キャピタルホテル ライフランド インターコンチネタル横浜 (株)FMC 日本旅行 ロイヤルパーク汐留 (株)サンセルモ 犬吠崎京成ホテル 東京ベイ舞浜ホテル ブライタルプロデュース 富士屋ホテル TBC 軽井沢プリンスホテル シェイプアップハウス ラ・パレル 目黒雅叙園 NAA ロジスティクスサービス (株)ティエフケー								

求人票獲得数 08年度：390， 09年度：381， 10年度：237

非幹旋内訳 アルバイト12名、自己開拓13名、結婚・家事手伝い2名

## 7-4. 学校生活

### (1) 授業時間

	昼間部		夜間部
1時限	9:30~10:20	1時限	18:00~18:50
2時限	10:30~11:20	2時限	19:00~19:50
3時限	11:30~12:20	3時限	20:00~20:50
昼食	12:20~13:20		
4時限	13:20~14:10		
5時限	14:20~15:10		
6時限	15:20~16:10		
7時限	16:20~17:10		

### (2) クラスと担任

各学年ごとにクラスを編成し、それぞれに担任教員をおきます。担任教員はクラスの運営、コミュニケーションアワーの指導、学校生活全般・進路などの悩み相談を含めた学生の個人指導にあたります。

### (3) クラス委員制度

#### ① クラスリーダー

始業・終業の挨拶、コミュニケーションアワーの運営、教室の美化、クラス担任との連絡・調整などを行います。

#### ② SAM委員

中村学園全体で実施する行事の企画・運営などを自主的に行います。

#### ③ 行事委員

教職員に協力して、球技大会・体育祭・卒業パーティなどの企画立案・運営を行います。

#### ④ アルバム委員

卒業記念アルバムの作成を行います。

#### (4)服装

毎週月曜日は、サービス業の基本となる態度、マナーを養うことを目的にビジネススーツの着用を義務付けています。

#### (5)スクールカウンセラー

学校生活の悩み、実習先での問題、家族や友人との関係、迷いや不安があるときなど気軽に相談できる日を週1回もうけています。専門のカウンセラーが相談にのります。

#### (6)SAM とは

School Activity Members の略称であり、その目的は「明るく元気で活力のある学園作り」である。メンバーは、中村学園グループの各クラス代表1名とクラブの責任者で構成される。具体的な活動は自主活動の企画運営、クラブ活動の促進、ボランティア活動の推進である。

#### SAM規定

##### 1. 名称

この会は、中村学園の学生から選ばれたメンバーで、School Activity Members といい略しSAMと称する。

##### 2. 目的

中村学園の学生が、明るく元気で活力のある学校生活を送るために、ITH・AIK 両校の学生でSAMを結成する。

##### 3. 基本活動

- (1) クラブの活性化を図る。
- (2) ボランティア活動の活性化を図る。
- (3) 学生の自主活動としての行事を策定し、運営実行を行えるよう企画立案を行う。

##### 4. 組織

- (1) 各クラブ部よりSAM担当メンバーを1名選出する。
- (2) 各学校のクラスよりSAM担当メンバーを1名選出する。
- (3) 会長,副会長,書記及び会計の役員をおく。会長1名、副会長3名、書記2名、会計2名

(4) 行事・広報・クラブ・ボランティアの各委員を結成し年度活動計画を策定する。

(5) SAM活動支援ため、教職員のメンバー6名を選出する。SAM職と称する。

#### 5. 任期

(1) SAM・SAM職の任期は1年とする。

(2) 期間は年度の5月下旬に組織され、翌年度の第1回SAM会議前日までとする。ただし2年生の学生は卒業で役割を終える。

#### 6. 運営

(1) SAM会議の開催は原則として毎月1回行う。

(2) 組織結成と役員を選出、年間活動計画案策定のため5月に第1回SAM会議を行う。

(3) 会長の職務を補佐するために、委員長会議を随時開催する。

(4) 各既存クラブや新規クラブ募集の支援を行い、クラブ確定後にクラブの年間予算の管理を行う。

(5) SAM主催のボランティア活動を年数回行う。

(6) クラブ活動やボランティア活動の情報を学生に伝達し参加を促す。

(7) SAM運営の行事は、7月までに企画案を立て学校の承認を持って実行する。

#### 7. 予算

(1) SAM活動年間予算は、クラブ運営予算で年度の在籍学生数×3,000円とし、SAM活動予算は年度の在籍学生数×500円とする。

(2) クラブ活動予算は年度当初に総額が決定され、各クラブの年間活動計画等を参考にして配分方法をたてSAM職会長の承認を得る。

(3) 予算の執行は会長が責任を持って行い、会計の執行手続きについてはSAM職会長の指示に従い会計が執り行う。

### クラブ活動規約

#### 1. 目的

共通の趣味や運動を通して友人や教師との交流を深め、学校生活をより楽しく潤いのあるものとする。

## 2. 組織

学校が設置を適当と認め、原則として次の条件を満たすものをクラブとして助成する。

- (1) 10名以上のメンバーがいること。
- (2) 部長、書記、会計の役員とSAM担当メンバー。
- (3) 教職員が顧問をしていること。

## 3. 運営

- (1) クラブ員の募集はクラブが行い、学生はクラブ参加申込書により参加を申請する。
- (2) クラブ員名簿（役員明記）を作成し、SAMに提出する。
- (3) 各クラブは年間計画をたてSAMに報告すると共に、顧問と協議しながら責任を持って自主運営を行う。
- (4) 各クラブは活動を記録し、会計の出納をつけその結果を年度末にSAMに提出する。
- (5) 公式試合が平日に実施される場合、参加部員は出席扱いとする。
- (6) 年度末までに来年度の部長を選出し、来年度の部員確保の計画をたてる。

## 4. 予算

- (1) クラブ総予算は在校学生数一人当たり3000円とする。
- (2) 各クラブの予算は前年度の活動報告と会計報告及び活動計画とクラブ員数を基準にSAMが策定しSAM職会長が承認する。
- (3) 予算の執行は部長が責任を持って行い、会計の執行手続きについては顧問の指示に従い会計が執り行う。
- (4) クラブの運営、予算の執行などについての連絡・調整が必要な場合は、SAM 会長が責任を持って行い、会計の執行手続きについてはSAM職会長の支持に従い会計が執り行う。

## 5. 備品の管理

- (1) ユニホーム・用具等、クラブの予算で購入した物品はクラブが責任を持って管理する。
- (2) ユニホーム等、クラブの備品を個人の責任で紛失或いは使用に耐えられないほど損傷した場合は弁償するのを原則とする。

(7)クラブ員数と活動内容

クラブ名	2008年度				2009年度				2010年度			
	ITH	AIK	AIE	計	ITH	AIK	AIE	計	ITH	AIK	AIE	計
バドミントン	24	36	2	62	32	32	8	72	29	9	2	40
男子サッカー	11	3	0	14	19	3	0	22	6	13	2	21
女子サッカー	9	10	0	19	9	10	0	19	—	—	—	—
野球	27	4	3	34	20	5	4	29	9	11	2	22
バレーボール	25	10	4	39	42	3	14	59	21	7	17	45
男子バスケット	9	5	0	14	14	0	2	16	11	4	0	15
女子バスケット	17	14	1	32	10	6	10	26	18	14	7	39
テニス部	23	27	4	54	13	33	10	56	8	15	0	23
ボーリング部	26	11	0	37	13	1	0	14	9	18	4	31
カクテル研究会	16	18	0	34	24	3	7	34	37	2	5	44
動物愛好	0	10	0	10	0	0	0	0	—	—	—	—
ふれあい	0	23	0	23	0	24	0	24	—	17	1	18
軽音楽	9	26	6	41	12	10	3	25	14	9	7	30
アウトドア	98	25	27	150	52	9	25	86	42	9	7	58
ソフトボール	1	10	0	11	3	10	0	13	—	—	—	—
ドッグスポーツ	5	37	2	44	3	34	0	37	1	36	0	37
シネマ	8	23	5	36	1	31	7	39	1	31	22	54
ビリヤード&ダーツ	17	39	3	59	3	26	2	31	11	30	0	41
チャリンコ	82	0	0	82	80	0	0	80	97	1	3	101
ダンス	29	7	13	49	16	9	1	26	27	11	4	42
千葉のいいとこ発見	7	18	0	25	14	17	1	32	9	8	0	17
うたうんだ	—	—	—	—	14	4	1	19	—	—	—	—
ラーメン愛好	—	—	—	—	5	18	0	23	—	—	—	—
美ューティ	—	—	—	—	0	0	34	34	—	—	—	—
計	443	356	70	869	399	288	129	816	418	270	120	808

## (8)行事内容

- ①ホテルステイマナー ホテル科1年生 6月24日～25日  
1泊2日でホテルに宿泊して研修を受ける行事です。実際のホテル業務の一端を知り、ホテルマンとしてのプロを目指して欲しいとの願いから実施しています。この行事はブライダルコースの学生が企画運営して、模擬結婚式、披露宴を実施しています。
- ②就職ガイダンス 10月8日 (旅行・ホテル・英語集中・夜間部・観光総合)  
就職決起大会として取り組み方、企業人・卒業生とのパネルディスカッションを実施。講演を拝聴する。
- ③ITH祭 11月2・3日 文化祭実施  
毎年1回開催しているITH祭は、文化祭と体育祭とを、隔年交互に開催しており、2010年度は、文化祭を実施しました。  
テーマ 「中村学園で最高のおもてなしを」  
～D・R・E・A・M・S～
- ④ 1年国内海外研修旅行 (2月実施)  
2010年度のコース別体験旅行は以下の通りです。  
ツーリズム : イタリア3泊5日  
成田エアポート・エアカーゴ : 韓国3泊4日  
鉄道・交通 : 北海道3泊4日  
ホテル : マレーシア4泊6日  
ブライダル : グアム5泊6日
- ⑤その他主な行事
- ・旅行科・プチ旅行  
2005年度から実施している行事であるが、出来るだけ多く旅行を体験する機会を与えるもので、1年生の6月から9月までの間、旅行会社の主催する日帰りもしくは1泊2日の旅行に6名前後の小グループで参加し、客の目・プロの目の両方からの視点で旅を検証することを目的としている。ツーリズムの学生を中心に、実施しています。
  - ・成田エアポートコース・エアポートレッスンデイ (ALD)  
成田エアポートコースの新しい取り組みで、成田空港に於ける授業を2005年度より実施し、とても有意義な授業となり継続することとした。
  - ・ホテル科・リゾートホテル視察 10月20日から22日

ホテル科の定番の行事であるが、関東の代表的なリゾートである軽井沢と四方温泉の視察を行っている。軽井沢では格式の万平ホテルと総合的リゾートであるプリンスホテルの施設を見学、四方温泉では日本の伝統リゾートである温泉および旅館を体験した。

・外国人留学生・日本語弁論大会

留学生の受け入れを開始して以来8年目となる2010年度は、留学生の数もおよそ120名となったが、日本語及び日本文化の学習の啓蒙として、日本語による弁論大会を開催した。予選会を勝ち抜いた10名の留学生が、教職員・日本人学生の前で熱弁を奮った。

・就職交流プラザ

内定を取り付けた2年生が内定企業先別にブースを設営し、1年生がブースを回り、各企業の試験の内容・受験までに準備したことなどのアドバイスを受け、就職活動対策の効果を上げた。

・資格検定合格祝いパーティ

ITHでは、将来観光業界を担う人材となるに必要な資格取得を奨励し、取得に対し単位を付与している。また、資格を取得するための補習も数多く実施しており、資格取得へ向け、目標を設定し、努力する大切さを植えつけている。難易度の高い資格検定の合格者に対しては、後期の終わりに、慰労・激励のための合格祝いパーティを開催しており、2010年度も約100名の学生が参加した。

・セルフプロデューストラベル(SPT)

ツーリズムコース及び鉄道交通サービスコースの1年生が行なっている行事である。千葉県内の旅をグループ分けした各チームがそれぞれ企画を立案してプレゼンテーションを行ない、審査の結果1位となったチームの旅行案を学生自身が手配して旅を遂行している。

### 7-5. 卒業研究

2010年度の開設ゼミは、旅行科4、ホテル科7、英語集中科1、観光総合科2の合計14ゼミです。

	NO.	テーマ
旅行科		
最優秀賞	1	バリアフリー旅行

優秀賞	2	ギリシャ神話と伝わり続ける場所
ホテル科		
最優秀賞	1	日本に進出する外資系ホテル ～都心で繰り広げられるホテル戦争～
優秀賞	2	wedding cake ～過去、現在、未来の結婚式の傾向～
優秀賞	3	つけもん
英語集中科		
最優秀賞	1	The Imperial Hotel
優秀賞	2	Alcohol
観光総合科		
最優秀賞	1	日本のエバーサルスーパーストサービス業界
優秀賞	2	日本テレビドラマと日本文化学習

## 7-6. 教職員・講師

### (1)教職員

校長	1名	
旅行科教員	リーダー1名、教員1名	
ホテル科教員	リーダー1名、教員3名	
英語集中科教員	リーダー1名、教員2名	
観光総合科	リーダー1名、教員3名	
夜間部教員	リーダー1名、教員1名	
就職室員	リーダー1名、室員3名	
広報職員	リーダー1名、職員3名	
学務職員	リーダー1名、職員2名	
総務部長	1名	
総務職員	リーダー2名、職員2名	
	総数	34名

### (2)講師

旅行科関連	22名	
ホテル科関連	28名	
語学関連	21名	
ビジネス教養関連	16名	
パソコン関連	4名	
	総数	91名

## 7-7. 入学者数

科・コース名	09年度生	10年度生	11年度生
旅行科	59	51	45
ツリズム	17	15	9
成田エアポート	28	13	12
成田エアカーゴ	5	6	7
鉄道・交通サービス	9	12	14
スポーツレジャー	—	5	3
ホテル科	73	98	98
ホテル	39	47	51
ブライダル	34	49	47
パティエ・ヴァントゥーズ	—	—	—
英語集中科	27	22	15
成田グランドスタッフ	20	12	9
国際ホテル	7	10	6
パティシエ科	—	—	5
パティエ・ヴァントゥーズ	—	—	5
観光総合科	76	69	63
観光総合	76	69	63
夜間部	53	68	42
トラベル	4	5	3
エアポート	12	12	4
ホテル	19	28	23
ブライダル	15	17	7
留学	3	1	—
デュアル	—	5	5
合計	287	308	268